



# JAC北九だより

No. 93 (2020年第3号)

公益社団法人 日本山岳会 北九州支部  
kitakyushu Section of The Japanese Alpine Club

発行：公益社団法人 日本山岳会北九州支部  
支部長 日向 祥剛  
事務局：糟屋郡篠栗町尾仲 50-17  
榊 俊一方  
TEL/FAX 自宅 092-947-3208  
携帯 090-8416-4194  
編集人：事務局 花田 拓二  
印刷：山口県山口市水の上町 2-25  
内藤製本所

## 第21回通常総会 北九州支部 (書面等による議決)

14523 事務局長 榊 俊一

北九州支部第21回通常総会を4月18日(土)開催予定とし、総会資料の作成、印刷送付等の準備を行い開催を待つばかりにしていたところ、4月11日に北九州市と福岡市で新型コロナウイルスの感染拡大となり支部長、両副支部長と連絡を取り中止を決定しました。

総会を開催せず会員のはがきによる委任状と電話連絡、インターネットによるメール等の確認による議決決定とすることに決めました。

「このような取扱いは、規約上の定めにはないものであるが、規約上(支部総会)本支部は、支部総会をもって最高議決機関とし、事業報告、会計報告、事業計画および予算の承認、その他役員会で必要と認められた事項の承認を得るものとする。支部総会は、支部長が毎年1回以上招集し、通常会員の過半数の出席をもって成立するものとする。ただし、所定の委任状提出会員は出席者とみなす。支部総会における議決権は通常会員のみが持つ。」となっており想定外の超法規的扱いをせざるを得ないと判断して決めたことであります。

### 総会議事

- 第1号議案 令和元年度 事業報告
  - 第2号議案 令和元年度 収支決算報告
  - 第3号議案 令和元年度 監査報告
  - 第4号議案 令和2年度 役員変更(案)の件
  - 第5号議案 令和2年度 事業計画(案)の件
  - 第6号議案 令和2年度 収支予算(案)の件
  - 第7号議案 令和2年度 準会員の役員就任規約改正(案)の件
  - 第8号議案 令和2年度 留守本部及び遭難対策本部に係る設置内規改正(案)の件
  - 第9号議案 令和2年度 ポレポレ会規約改正(案)の件
- 4月18日支部長、両副支部長、事務局がルームで集計結果を確認しました。

委任状21人、インターネットメール及び電話等で24人賛否確認し賛成24人、計45人で会員65人に対し過半数に達し、総会議案は成立すると認定し、議案全て承認しました。本来ならば総会開催で承認を得るところですが、やむを得ない状況でこの様な承認となりました。

定例山行についてはコロナウイルス終息まで中止とし、個人山行は個人の判断でお願いいたします。20周年記念登山については延期といたします。

皆様方も健康に注意してコロナウイルスに感染しないよ

う頑張ってください。

皆様方と一緒に登山出来る日を心待ちにしております。

### <補足事項>

総会后、本部報告と開催確認、北九州支部が行った総会の方法は本部も下記①②で認めています。

- ① 選択肢としては、コロナが落ち着くまで延期するか、委任状と議決権行使書で必要数を集めて、書面上開催する方法がある。
- ② 後者の場合、議長と議事録があれば成立し、支部員の意見などは、書面やメールで出してもらって対応することが可能である。

(議決日 令和2年4月18日)

令和2年3月20日

## 若杉山(杉巡り)

16186 三宅 明子



若杉ヶ鼻

(写真 榊 俊一)

当初、森林保全一斉巡視活動の一環として開催予定だったが、コロナの影響で今回は個人山行として若杉山に行くことになった。

JR篠栗駅の裏手にあるクリエイト篠栗に8時半に集合とされていたが、みんな8時過ぎには集合していた。集合後、登山口近くの無料駐車場に車を止め、磯野さんの車と私の車の2台に分乗し、楽園駐車場に向かった。楽園駐車場は昨年有料になったらしいが、それでも多くの車が既に停まっていた。

楽園駐車場を9時前に出発。榊さんの案内で進む。10分ほどで綾杉に到着。樹高20m、幹周6mもある杉にみんなの歓声を挙げたが、榊さんいわく、「まだまだ大きい杉があるよ」とのこと。楽しみになってきた。その後、ジャレ



若杉山山頂 (写真 榎 俊一)

杉に到着。これも大きな杉だった。ここから、はさみ岩に行くまでは足場が崩れかかっている箇所があったり、案内板が別の方向を向いたりしているところもあった。案内板は、みんなで正しい方向に修正した。20分ほど歩くと、はさみ岩に到着。このはさみ岩は、弘法大師が杖の一撃で岩を割ったという逸話のある岩で、幅30cmの裂け目を通る。話によると、『善人は通れるが悪人は通れない』そうだ。何とか全員通ることができ、ほっと一安心。奥之院には10時過ぎに到着した。その後車道を進むと若杉山山頂に到着した。まだ時間もあったので、若杉の鼻まで進む。ここからは、宝満山をはじめ、三郡山等の眺望が開け、みんなで写真を撮ったりして過ごした。その後、神宮まで戻り、昼食タイムとした。休憩後、七又杉を巡り、いよいよ最大の大和の大杉へ。この杉は樹高40m、幹周16mもあり、大変見ごたえのあるものだった。元々このコースは、大和の森遊歩道と言われており、大和の大杉はこのコースのメインに相応しいものだった。大杉を見た後は、米の山へ。山頂に向かう道は、なだらかなものと、急な階段を登るものと2つあったが、みんな急な階段へ。全員、まだまだ余裕のようだ。山頂を通過し、展望所まで向かった。展望所は車で行けることもあり、多くの人で賑わっていた。中にはドローンを飛ばしている人もいて驚いた。展望所からの眺望を堪能した後は、大杉経由で登山口へ。当初の予定よりも2時間早く、13時過ぎに楽園駐車場へ到着した。

今回のコースは、森林セラピー地区にも選定されており、道にはサクラチップが敷いてある所もあり、香りを楽しみながら、癒されながらの山行となった。みなさんのお陰で楽しい山行となった。案内をしてくださった榎さんをはじめ、参加してくださった皆様ありがとうございました。

#### <コースタイム>

楽園駐車場(8:55)→綾杉(9:05~10:10)→ジャレ杉(9:30~9:35)→はさみ岩(10:00)→奥之院(10:10)→若杉山(10:20)→若杉の鼻(10:35~10:40)→太祖神社(10:55~11:35)→七又杉(11:50)→大和の大杉(11:55~12:00)→米の山山頂(12:20)→米の山展望所(12:25~12:35)→楽園駐車場(13:10)

参加者7人 三宅明子(CL) 榎 俊一(SL) 磯野文雄  
竹本正幸 竹本加代子 赤瀬榮吉  
太郎良嘉親

令和2年7月5日 指導委員会

## 第1回 指導員研修に参加して

16186 三宅 明子

#### <スケジュール>

皿倉山ケーブル駐車場スタート(8:30)→<煌彩の森コース>→皿倉平(10:00)→皿倉山ビジターセンター着(10:20)・10:30~11:20 指導員研修会総会・11:45~14:45 今後の展開について  
皿倉山ビジターセンター発(14:50)→皿倉山ケーブル駐車場着(15:45)解散



指導員研修会(皿倉山) (写真 清家幸三)

今年度第1回目目の指導員研修は、皿倉山へ。ケーブル駐車場に集合した後、煌彩の森コースを歩き、ビジターセンターに向かうことになった。コロナの影響もあり、一人一人の歩く間隔を十分に取って歩を進めた。途中、道が崩れているところがあると他の登山者に教えていただき、迂回しながらの登山となった。思ったほど暑くはなく、快適に歩くことができた。

到着後、ビジターセンターのスタッフから手の消毒の依頼(しょうよう)、検温があり、センター内に入った。コロナ禍での対策がきちんとされていると思った。準備後、会議室で総会を行った。園川先生の講話に始まり、清家マネージャーから昨年度の活動内容の報告があり、私は会計報告を行った。

昼食後、今後の活動についての話し合いを行った。今までの活動の問題点等を洗い出し、来年度に向けて活動をリニューアルすることや、それに伴う規約の改正、他のメンバーとの連携等の活発な意見が出された。参加者全員の熱い思いがぶつかり合い、良い話し合いの機会となった。その後、ビジターセンター前で集合写真を撮り、下山した。

今年は、来年度に向けての準備期間となる。コロナの影響で様々な制約があるが、体力維持に努め、みんなとしっかり連携を取りながら、活動を行っていきたいと思った。

講師 1人 園川陽三  
参加者 8人 竹本正幸 竹本加代子 赤瀬榮吉  
縄手修 森義雄 町元里香 清家幸三 三宅明子

## 日本百名山踏破あと3座が遠い

14916 赤瀬 榮吉



英彦山山開き・北九州支部出会い (写真 高島拓生)

私が百名山に登るきっかけは、平成21(2009)年5月31日(日)英彦山で、日本山岳会北九州支部の方に出会えたからです。この日を選んだのは第44回山開きで登山者が多く安心して登れると思ったから。当日の朝、別所駐車場を少し進んだところで、十数人のグループの一番後ろの男性に、英彦山は初めてですと話しかけると帯同してもらえることになる。高島会員との出会いです。正面登山口で集合写真に納まり、厚かましい人と思われたと思う。奉幣殿でお参り、途中の東屋で榊会員と山友のF氏とお顔合わせ。お陰様で安心して、中岳に登ることができました。榊会員よりこれからのルートを開かれ、北岳からここまで戻り南岳、鬼杉ですと答えた。榊会員から見れば、初めての英彦山、しかも単独でこのコースをと心配されたのか、榊会員はグループを離れ、私のルートを案内してただけの事になり甘えることにした。榊会員の山友F氏と3人で登山を始め、遅れや疲れることもなく無事下山。榊会員に感謝します。動きを見てか、これから登山に誘われることになる。この二人との出会いが縁で、日本山岳会北九州支部に加入、日本の名だたる山に登ることになる。

(本部会員承認はH23.5.17)

さっそく翌月、8月遠征登山の前座として、大崩山(宮崎県)に、榊会員とF氏、F氏の山友M氏(女性)と4人で訓練登山をした。

この年H21(2009)年8月初旬、富士山、蓼科山、八ヶ岳連峰赤岳、乗鞍岳の4座。8月下旬、四国の剣山、石鎚山2座。9月は単独で九重山。この年7座。富士山は念願の山で、22時に5合目を出発、3500mを過ぎたあたりからきつくなったが何とか日の出に間に合い感激した。(弾丸登山はお勧めできません)

H22(2010)年8月、榊会員からNHKで放映された裏銀座コースを辿る計画に参加。立山から薬師岳、水晶岳、鷲羽岳、黒部五郎、笠ヶ岳まで縦走する。この計画は、今までにない余裕ある行程で、午前中に山小屋に着くこともあ

り、のんびりとした山歩きをした。水晶岳山頂からの眺め素晴らしく、今までで一番の眺望良と思っている。8月槍ヶ岳に唯一他の会に参加する。10月は単独で祖母山。この年8座。

H23(2011)年7月、北海道利尻空港まで飛行機。利尻山、礼文島から船と列車で旭川まで移動。レンタカーを借り、大雪山、十勝岳、トムラウシ山、雌阿寒、羅臼岳、斜里岳、後方羊蹄山の8座。(幌尻岳は山小屋予約できずパス)大雪山のお花畑がとても綺麗でした。広い北海道をよくも11日間で移動、体力がよく持ったと思う。10月に東北遠征で、岩木山、早池峰山、八甲田山、八幡平の4座。岩手山は山頂300m手前で強風のため登頂できず残念であった。この年12座。

H24(2012)年5月宮之浦岳と阿蘇山2座。7月蔵王山、西吾妻山、磐梯山、安達太良山、4座。8月白馬岳、唐松岳、五竜岳、鹿島槍ヶ岳を縦走と雨飾山で5座。この年11座。

H25(2013)年7月、飛行機で北海道へ。幌尻岳に登り苫小牧から仙台まで船で南下。レンタカーを借り、鳥海山、大朝日岳、那須岳で4座。8月には飯豊山、越後駒ヶ岳、燧ヶ岳、平ヶ岳、会津駒ヶ岳、男体山(50座目)、日光白根山、皇海山、至仏山の9座。この年13座。残り47座となる。

この年の9月21日F氏が光岳で百名山登山達成する。これに刺激を受け、百名山踏破の目標を強くした。

H26(2014)年7月、南アルプス北部、鳳凰山、甲斐ヶ岳、仙丈ヶ岳、北岳、間ノ岳、塩見岳の6座。10月早月尾根から劔岳、火打岳、妙高山、荒島岳、白山で5座。この年2度の遠征で11座。

H27(2015)年8月、奥穂高岳に登る。北九州支部個人山行(10人)でテント泊縦走(上高地～槍ヶ岳～南岳～大キレット～北穂高岳～奥穂高岳～涸沢～上高地)で貴重な体験をした。この年はこの1座のみ。

H28(2016)年7月、南アルプス南部(東岳、赤石岳、聖岳、光岳)を縦走(山小屋5泊)この年は4座。

H29(2017)年、7月常念岳(F氏と)、焼岳、金峰山、瑞牆山、大菩薩嶺、雲取山、両神山、甲武信岳。この年8座。

H30(2018)年、7月木曾駒ヶ岳(F氏と)、空木岳、霧ヶ峰、美ヶ原、高妻山、四阿山、恵那山。9月大台ヶ原、天城山、丹沢山、筑波山、赤城山、谷川岳(榊会員・F氏と)、武尊山(榊会員)、巻機山。2度の遠征で、この年15座。

R元(2019)年、7月飛行機で移動、岩手山再チャレンジで登る。9月御嶽山F氏と登る。三連休の初日で天候もよく多くの登山者で、ところどころで離合待ち。山頂付近では建物解体や工事中で被害の大きさを見る。下山後、F氏と別れ伊吹山、大峰山、大台ヶ原。この年2度の遠征で5座。これで97座踏破した。

残り3座であるが、草津白根山がH30年1月噴火以来規制中で登山禁止。規制が解除になれば、すぐにでも、隣県の、苗場山、浅間山(現在噴火レベル2)に登る計画が、いま足踏み状態です。一日でも早く規制が解けるのを願うばかりである。

補足

：霧島山、開聞岳は鹿児島赴任中(H8年)登っており、富士山が3座目です。

2020年度 版画同好会

## 「山の日記念木版画展」

コロナに負けず無事終了!

13499 伊藤久次郎

今年は新型コロナのために、全国の山行事が全て中止となり、我が北九州支部でも各種行事が取りやめとなっていた。もちろん、版画教室も現在中止。この中で、門司駅の近くの「ギャラリー・カフェ柳庵」の強い要望で、今年で第4回目となる山の日記念木版画展を8月3日から開催し、コロナにも負けず8日(土)無事に終了した。出品者は、版画同好会のメンバー7人(丹下香代子、立石シマ子、竹本正幸、馬場基介、平賀裕之、田中慎一、伊藤久次郎)で、それぞれ力作を出品した。例年ならば展覧会の最終日は山の日(今年は10日)にあたり、登山参加者も交えて打上げの宴を行うところだが、今年はコロナでそれも中止となった。



版画同好会

## 小島烏水と版画

13499 伊藤久次郎



平成25年4月14日 小島烏水祭レリーフ前で (写真 伊藤久次郎)

私は、30年位前から趣味として木版画をやっている。そして今では、北九州支部内で版画同好会をつくり仲間達と活動している。今年、私個人の作品を出品予定であった全国すべての展覧会がコロナのおかげで中止になってしまった。それで、自粛要請の暇の中で、版画と山に関係ある原稿を書いてみようと思い立った。木版画は日本の浮世絵版画が昔からあり、その流れとして現在も続いている。いろいろ、版画の本を読むうちに小島烏水が版画の研究者であることを知った。2007年1月、横浜美術館で「小島烏水版画コレクション展」が開催され、その作品が画集として大修館書店から発行された。その時買った画集やその他の資料から、我が日本山岳会の創設者小島烏水が浮世絵版画や

西洋版画、石版画などの研究・執筆・収集家であったことを紹介する。

日本山岳会初代会長である小島烏水(本名久太)は、1873(明治6)年、現在の香川県高松市に生まれた。今日、登山家として著名であるが、山のほかに文学や美術の方でも造詣が深かった。若いころから文学青年であった烏水は、横浜正金銀行に勤めながら雑誌に投稿したりして、文才を見いだされ本格的に文筆活動を始めた。

烏水は志賀重昂の『日本風景論』(1894年初版)やイギリスの評論家ジョン・ラスキンの『近代絵画論』全5巻(1843~60年)に強い感銘を受け、自ら山に登るようになり、その体験をもとに紀行文を書くようになった。烏水は、それまで宗教的な山登りとして行われてきた登山にそれ自体の意味を見だし、日本における近代登山のパイオニアとなった。イギリスの登山家ウェストンとの出会いを経て1905(明治38)年に越後の高頭仁兵衛、日本博物学同志会の武田久吉、山川(河田)黙、梅沢親光、高野鷹蔵、山草会の城数馬らの7人で、山岳会(後に日本山岳会と改称)を設立した。翌年の1906(明治39)年には、機関誌『山岳』創刊号(第1年)が発刊された。

その後烏水は、『日本アルプス』全4巻(1910~15年)や『アルピニストの手記』(1936年)など生涯に22冊の紀行文や景観論の著書を発表した。彼の紀行文は当時たいへんな人気を博し雑誌が募集した人気投票で、紀行文家の第1位に選ばれている。

烏水は、大下藤次郎や丸山晚霞、吉田博、茨木猪之吉らの自然の美を描いた水彩画にも共感し、自著の口絵や装幀を彼らに依頼し、自然美を軸として文学や美術の融合を試みた。

明治時代に盛んに行われた浮世絵の海外流出は、我々の想像を絶する量であった。浮世絵の優品は、すでに、ほとんど海外に流れてしまったと言われているほどである。そのような状況の中、明治の末に、ようやく浮世絵を研究しようという機運が高まってきて、大正時代に入ると、浮世絵の研究書や浮世絵の雑誌が多く出版され、浮世絵ブームが到来する。その浮世絵研究の草分け的存在が小島烏水であった。

大正3(1914)年、烏水40歳のとき、『浮世絵と風景画』という本を出版しているが、山が好きな烏水は、当然の如く広重にひかれていく。この本は、先駆的な「広重研究」であり「風景画論」でもあるが、そのみに止まらず、浮世絵を実証的な立場から研究する最初の本であった。烏水は1915(大正4)年から1927(昭和2)年までロサンゼルス分店長、サンフランシスコ支店長として約11年半をアメリカで過ごしたが、その間浮世絵を愛し、アメリカでも浮世絵の研究を続け、その普及も図っていた小島は、何より日本の木版画の復興を望んでいた烏水は、この本で、広重を「歌川広重」と呼んでいる。すでに大正3年の時点で、この正しい見識には驚かざるをえない。現在まで100年以上の

長い期間にわたって、「安藤広重」を誤った表記のまま語られてきたからである。教科書はもちろんのこと、平成9年に発行された文化人切手にさえ「安藤広重」と明記されている。ついでながら、平成10年に発行された文化人切手には、予想どおり「滝沢馬琴」が登場する。正しくは「曲亭馬琴」である。切手発行の時点で、すでに多くの研究者が誤りを指摘していたにもかかわらずである。では、烏水はどうだろう。『浮世絵と風景画』の中の一章「小芸術」で「曲亭馬琴」と呼び、その後も、昭和3(1928)年に刊行された『浮世絵』第二号に掲載された烏水の随筆に「曲亭馬琴と歌川広重の関係」という題が付されている。流石である。

ついでながら、烏水のレリーフのことについて終わりに書き添えておこう。平成24(2012)年2月、日本山岳会四国支部が誕生した。そして翌年平成25(2013)年4月14日烏水の生誕の地である高松市の峰山公園に小島烏水顕彰碑が建立されると同時に、第1回小島烏水祭が開催された。この時は神奈川県にお住まいで、小島烏水のお孫さんである小島誠さんも出席され、北九州支部からも伊藤、関口、山田、丹下夫妻の5人が参加した。現地の小島烏水顕彰碑には、烏水のレリーフもちゃんとはめ込まれていた。このレリーフは、このときに制作されたものではない。書けば長くなるが、烏水祭で戴いた資料によると、制作者は日本山岳会名誉会員で彫刻家の佐藤久一郎氏。烏水が1948(昭和23)年に永眠された後、小島家から日本山岳会に寄贈された資金で制作された。場所は、「烏水が最後まで関心を寄せていた図書室に故人の記念像を」ということが理由だった。レリーフの制作は950(昭和25)年6月10日、東京のお茶の水にあった日本山岳会ルームの図書室南面外壁に飾られた。ところがその後レリーフが行方不明になったが、いろいろ捜した結果2011(平成23)年までに長野県上高地の山研(山岳研究所)にあることが分かった。そして翌年、小島烏水顕彰碑の建立が決まると本部所蔵のレリーフを四国支部に寄託した。佐藤久一郎氏は上高地のウェストンレリーフのほか木暮理太郎、藤木九三のレリーフも制作している。



四国高松市の峰山公園にある小島烏水のレリーフ

制作者 日本山岳会  
名誉会長  
彫刻家 佐藤久一郎



日本風景論 志賀重昂著

明治27(1894)年10月発行  
定価 金五拾銭 219ページ  
覆刻 日本の山岳名著  
日本山岳会  
創立70周年記念出版  
昭和50年10月14日発行  
会長今西錦司

我が家の本棚にあった復刻版であるが、チラリと内容を見ると、英彦山のほか各地の山の解説や案内、さらに登山の準備から注意、山中に露宿する方法などが書かれており、まさに登山指導書である。この本によって烏水は日本山岳会創設へと向かっていった。



画集

『小島烏水版画コレクション  
～山と文学、そして美術～』

2007(平成19)年1月発行  
223ページ

企画・監修 横浜美術館  
後援 (社)日本山岳会  
発行所 大修館書店

この本は、2007年に横浜美術館で開催された「小島烏水版画コレクション展」に際して発行されたもの。広重、北斎、国芳…ゴヤ、ミレー、マティス、ゴッホ、ピカソ…など、幻の名コレクションも掲載され、さらに山との関係も書かれている。



## 一等三角点研究会について

13643 関口 興洋

「山と渓谷」2020年9月号で、「ようこそ 三角点の世界へ!」という記事が掲載されている。その中で、一等三角点研究会の歴史と活動が簡潔に紹介されています。

- 沿革: 12代の日本山岳会会長に就任された今西錦司博士(京大名誉教授、人類学者)が京都の山仲間呼びかけ、1974年、初代会長の坂井久光さんを中心に、今西博士を顧問とする一等三角点研究会が誕生した。
- その後、組織再編を経て2007年(平成19年)、現在の研究会が設立された。

当初の研究会のメンバーは京都在住の岳人が中心で

あったが、現在のメンバーは北海道から九州まで全国にわたり幅広い岳人が参加している。

### ○ 会の概要

顧問 斎藤惇生(京都、元日本山岳会会長、名誉会員  
JAC会員 5373)

会長 大槻雅弘(京都、JAC会員 9838)

副会長 若林忠男(京都、JAC会員 11237)、高野正巳  
(静岡県)

事務局長 大倉寛治郎(京都、JAC会員 14222)

会員 184名(2019年12月1日現在)

北九州支部所属の会員 原 広美 伊藤久次郎

井上禮子 高島拓生 関口興洋 大木康子  
山中秀正 花田拓二



壱岐・岳の辻三角点と緯度測定標 (写真 伊藤久次郎)

### ○ 一等三角点

明治政府は正確な日本地図を作るために国家規模で全国の測量を進めた。

当時、測量を行ったのは陸軍参謀本部の陸地測量部で現在は国土交通省の国土地理院(所在地:茨城県つくば市)に引き継がれている。最初に設置されたのが、一辺が45kmとなる三角形を形成する一等三角点である。当時の測量技術で少ない誤差で計測できる距離の限度が基準になっている。その後、測量の精度を上げるために、一辺8~10kmの2等三角点、さらに間隔が短い3等、4等の三角点が設置されていった。

北九州支部会員の主たる活動目的は、一等三角点標石を探索し記録に残すことであるが高齢化とともに地理的条件がよくアプローチのよい場所に限られつつある。

### ○ 年間行事

本部行事としては全国に分布する一等三角点974ヶ所の内、春季と秋季の二回高齢者でも登山可能な三角点を探訪する例会を実施している。

今年(2020年)は春季例会を北海道の藻琴山(999.89m)、秋季例会を宮崎県の笹ノ峠(1340.12m)で行う予定であったが、コロナ禍のため中止となった。

### ○ 北九州支部会員の足跡

(研究会入会後のグループ個人山行を含む)

北海道	旭岳(2290.89m) 神女徳岳(富良野岳) (1911.90m) 夕張岳(1667.72m) 阿寒富士(1475.84m) 樽前山(1021.97m) 冬島(アポイ岳)(810.23m) 2013年春季例会 琴似山(三角山)(311.07m)
青森県	岩木山(1624.66m) 八甲田山(大岳)(158 4.61m) 白神岳(1232.42m) 東岳(684.02m) 小倉岳(大倉岳)(677.05m) 2017年秋季例会
秋田県	大平山(1170.57m)
福島県	半田山(863.09m) 2019年春季例会
栃木県	男体山(2484.20m)
群馬県	赤城山(地蔵岳、1673.88m) 榛名富士(139 0.27m) 2015年秋季例会
千葉県	片貝(3.41m) 九十九里浜の片貝漁港のすぐ 近く、山名なし
神奈川県	丹沢山(1567.06m)
新潟県	土埋山(696.47m) 2013年秋季例会 弥彦山(633.79m)
石川県	白山(御前峰2702.17m)
長野県	赤石岳(3120.06m) 一等三角点の最高所御 岳山(3063.41m) 甲斐駒ヶ岳(駒ヶ岳296 5.58m) 白馬岳(2932.24m) 赤岳(2899.17m) 斑尾山(1381.81m) 2010年秋季例会
岐阜県	能郷白山(1617.33m)
愛知県	猿投山(628.92m) 2017年春季例会
滋賀県	伊吹山(1477.31m) 比良ヶ岳(蓬萊山117 3.94m) 比叡山(848.08m)
京都府	地蔵山(947.55m) 2011年5周年記念秋季 例会 長老ヶ岳(916.88m) 2016年10周年 記念秋季例会
兵庫県	六甲山(931.25m)
奈良県	金剛山(1111.89m)
島根県	三瓶山(男三瓶、1125.86m)
広島県	冠山(1338.98m)
山口県	徳佐ヶ峰(十種ヶ峰、988.77m) 馬糞ヶ岳' (985.27m) 2014年秋季例会 石ヶ岳(92 4.27m) 駄艶山(ダツヤ山、746.28m) 天井 ヶ岳(691.12m) 2018年春季例会 花尾山 (669.07m) 鳥ヶ尾山(高照寺山、645.27m) 牟禮山(大平山631.30m) 吉見竜王山(竜 王山、613.85m) 西谷ノ岡(山名なし、56 1.06m) 高山(532.84m) 室津山(皇座山、 526.70m)
徳島県	剣山(1954.65m)
愛媛県	高縄山(985.99m) 障子山(884.94m) 2015年春季例会
高知県	五在所森(657.96m) 2018年秋季例会
福岡県	釈迦ヶ岳(1229.51m) 英彦山(1199.62m) 馬見山(977.84m) 福智山(900.64m) 耳納山(鷹取山801.79m) 鬼岩谷(774.01m)

西山 (644.54m) 2016 年春季例会 (★注記参照) 霧ヶ岳 (足立山) (597.75m) 築上町 椎田 (103.41m) 東九州道路沿いの山林内、山名なし 潮煮塚 (36.20m) 福岡市南区の東和大学の純真学園構内、山名なし

佐賀県  
長崎県

天山 (1046.16m)  
八郎岳 (589.78m) 屏風岳 (394.41m) 平戸島樺島 (致彦山、325.88m) 五島列島の福江島の隣に位置する椛島 岳ノ辻 (だけのつじ 212.86m) 壱岐島

熊本県  
大分県

市房山 (1720.84m)  
久住山 (1786.50m) 祖母山 (1756.36m) 油布山 (由布岳、1583.26m) 羽根山 (万年山 1140.25m) 尾ノ岳 I (尾ノ岳 1040.69m) 御在ヶ岳 (御座ヶ岳 796.57m) 鹿嵐山 (758.10m) 立山 (佩楯山、753.76m) 両子山 (720.49m) 雲ヶ岳 653.90m) 元越山 (581.54m) 樅木山 (483.96m) 矢筈岳 (266.59m) 姫島遠見塚 (115.43m)

宮崎県

西霧島山 (韓国岳) (1700.06m) 祝子川山 (大崩山) (1643.30m)

鹿児島県

宮之浦岳 (1934.99m) 高隈山 (御岳 1186.56m) 甫与志岳 (966.87m) 野間岳 (591.10m) 2012 年春季例会

(注 1) 西山の一等三角点所在地は陸上自衛隊飯塚駐屯地の管轄下にあり、入山に当たっては事前に飯塚駐屯地に連絡し当日、演習がないことを確認し許可をもらう必要がある。

(注 2) 国土地理院の平成 9 年 8 月 1 日発行の 2 万 5 千分の 1 地形図「脇田」では、山頂表示が「西山 (鮎坂山)」となっている。しかし、正しい点名は「鮎返山」である。国土地理院九州地方測量部 (福岡市) に確認済み。

参考資料 登山案内「一等三角点全国ガイド」  
一等三角点研究会 編著  
登山案内「続一等三角点全国ガイド」  
一等三角点研究会 編著  
「一等三角点百名山」一等三角点研究会  
「山と溪谷 2020 年 9 月号」



令和 2 年 7 月 21 日 岩石山

## ウスキキヌガサタケ鑑賞

16292 花田 拓二

6 月下旬、コロナウイルス対策で自粛を余儀なくされ、やむおえず庭の草取りをしているときのこと、家内が「家の前の雑草地 (斜面) にキヌガサタケがある」と教えてく



岩石山 (写真 花田拓二)

れる。3 年ぶりで、その時は、少し離れた場所に 2 つほどきれいで出していた。見に行くと、ドレスが支柱にくっついた状態となっている。もう、昼時なので仕方がない。そうしたことで、今年はきれいなものを見たいと思い、岩石山に何度も登っている井上禮子さんに連絡を取ってみる。話では、「これからたくさん見られるだろう。」との返事をいただく。その上、「岩石山へ頻りに通われている方がおられ、情報が入るので、梅雨時でもあり、出かけるタイミング、天候をみてその時に登りましょう。」と誘いを受け、心待ちにする。

7 月 21 日、天気も良さそうなので、出かけましょうとの連絡が入り、わくわくし、当日を迎える。この日、家の用事で、30 分程遅く出発する。そのため、待ち合わせの場所に遅れて到着、添田公園に車を止め、正面登山口から登り始める。緑陰コースを歩き、上宮に到着。電話をかけると、「あなたが到着するまで、虫がたべてしまわないよう、あおいで風を送っている。」とのこと、急ぎ山頂へ。頂上では、里さんが出迎えてくれて、場所まで誘導していただく。到着までの間、井上さんが扇子でウスキキヌガサタケのドレスに風を送り続け見守っていただいたおかげで、虫のつかないきれいな状態で鑑賞することが出来た。キノコや集合写真を取り終え、やがて、姿・形が蛭に似た虫が食べにくるとの話に、それに答えるかのように飛んできて、黄色のドレスを食べ始めるのを初めて見る。

下山は宇都宮さんの案で、稜線から途中で一の滝に出合うコースを歩く。気持ちの良い稜線から灌木や落葉を眺め、今年の豪雨で幾分えぐられている箇所もあるが、快適な沢沿いの道ををたどる。



ウスキキヌガサタケと虫 (写真 井上禮子)

今回、キノコの生息に合わせ、朝早くに登ってきたため、お昼前には帰宅できる。これも地の利である。当初、1人で出かけるつもりが、相談した結果、はからずも、井上さんの連絡調整、宇都宮さん、里さんの同行誘導により、岩石山のウスキキヌガサダケの元気の良い姿・形が見れて大満足の山行となる。3人の方々に感謝申し上げます。

追記

今年のウスキキヌガサダケの発芽については、岩石山に頻繁に通われていて、赤村役場に交渉し、看板を設置してもらった山友HAさんから、「6月28日1本～8月15日3本 合計76本」最高9本の日が3日あったり、1本も出ない日があったりというお話を聞いて、井上禮子さんはウスキキヌガサダケに出会えたらラッキー!!との感想でした。

参加者 4人 井上 禮子 宇都宮美智子  
里 耕三郎 花田 拓二

## <ご案内>

### 第4回「榎有恒碑前祭」開催

- 主催 日本山岳会北九州支部
- 期 日 10月18日(日)
- 場 所 北九州市門司区・風師山(風頭)  
「榎有恒記念碑」前
- 集 合 風頭9合目駐車場午前9時30分  
駐車場から徒歩で風頭へ、約15分
- スケジュール
  - (1) 記念式典 午前10時～11時
  - (2) 式次第 支部長挨拶、来賓挨拶、献花、献歌、記念撮影
  - (3) 昼 食 9合目展望台(駐車場)  
※ 弁当は各自ご準備ください。  
④ 昼食会(懇親会)はコロナウイルス感染予防のため中止します。
- 申込み 丹下 洽 携帯:090-3732-8843
- 締め切り 10月11日(日)

## <お知らせ>

### 第36回宮崎ウエストーン祭 中止

今年度は、Covid-19(新型コロナウイルス感染症)の影響により、北九州支部としての参加は見送ることにしました。

来年度はコロナ禍の終息を願って参加できることを祈りたいと思います。 担当 町元里香

## <お知らせ>

### 令和2年度「年次晩餐会」中止

毎年恒例の本部行事「年次晩餐会」が12月5日(土)に東京プラザホテルにて開催予定でしたが、Covid-19(コロナウイルス感染症)のため、全国支部会議(9月26日開催)にて、本年度は中止と決まりましたので、お知らせいたします。 担当 三宅 明子



## <ご案内>

### 北九州支部忘年の集い

- 期 日 2020年12月12日(土)  
17:00開催(受付16:30) 19:00終了
- 場 所 ROYAL HOTEL 宗像  
宗像市田野1303 TEL(0940)62-4111  
※ 交通手段JR東郷駅より送迎バス(16:00頃、出発予定)
- 会 費 A 「忘年の集い」のみ参加 7,000円  
B A+ 宿泊付(相部屋) 13,000円  
(個室18,000円)  
\*会費は参加人数により多少増減します。
- 申込み 三宅 明子 携帯:090-1510-1311  
メール akkorose.27@gmail.com  
ショートメール可
- 締め切り 11月20日(金)
- その他 (1) 懇親会ではオークションや抽選会を開催予定です。  
オークションに提供できるものがありましたら、お知らせください。  
(2) 12月に入ってからのキャンセルについては、キャンセル料がかかる場合がありますので、ご注意ください。  
(3) 詳細につきましては、締め切り後、参加者にお知らせいたします。

## <ご案内> 月例山行

### 11月 月例山行

#### ● ポレポレ会(11月)のご案内

準提山176.5m

寛苑寺紅葉散策(長府毛利の菩提寺、また和同開珎跡)

- リーダー 原 広美

- 2 期 日 11月19日(木)
- 3 日 程 9:30 長府観光会館集合  
JRの方は9:20頃山陽本線長府駅  
に来てください。迎えに行きます。  
9:45 覚苑寺着 境内の紅葉散策  
10:00 準提山登山口スタート  
10:50 準提山山頂(11:10下山開始)  
11:50 登山口着  
12:10 長府老舗料亭「古串屋」維新ダイニ  
ング十楽にてゆっくり昼食  
\*食事代1,500円前後なので、ご安心して下さい。  
13:30 長府散策  
功山寺と博物館、毛利邸、仲哀天皇  
御陵等
- 4 申込み 丹下 洽 携帯:090-3732-8843
- 5 締切り 11月12日(木)



### ● 第3回山岳専科

テーマ読図・その他

- 1 リーダー 三浦 利夫
- 2 期 日 11月29日(日)
- 3 集 合 平尾台茶ヶ床園地 駐車場
- 4 時 間 午前8時00分集合
- 5 会 場 平尾台(実地講習)  
※ 屋外実地講習のみとしますので、天候に  
より中止させて頂く場合があります。
- 6 携行品 一般登山装備一式 コンパス 筆記具 昼食
- 7 申込み 三浦 利夫 携帯:090-2850-6020
- 8 締切り 11月8日(日)



## 12月 月例山行

### ● 忘年の集い「記念山行」 在自山 235 ㍎～宮地山 181 ㍎ (福津市)

- 1 リーダー 赤瀬 栄吉
- 2 期 日 12月12日(土)
- 3 集合場所  
(1) 電車の方 福間駅(西口) 10時10分集合  
(2) 車の方 宮地嶽神社第一駐車場 10時35分集合
- 4 行 程 福間駅 10:20～宮地嶽神社駐車場～宮地嶽  
神社～在自山～展望台～在自山～宮地山  
宮地嶽駐車場～福間駅着 14:40  
\* 東郷駅まで電車で移動。  
15:15 送迎バスにて会場入り  
\* ロイヤルホテル宗像  
日帰り入浴可(500円)

- 5 申込み 赤瀬 栄吉 090-7475-9748(SMS)
- 6 締切り 11月22日(土)



## 1月 月例山行

### ● 坊がつるテント泊雪山訓練

- 1 リーダー 縄手 修
- 2 期 日 令和3年1月9日(土)～10日(日) 1泊2日
- 3 場 所 九重 坊がつる
- 4 募集人員 若干名
- 5 申 込 み 縄手 修 osamu.nr@outlook.jp  
osamu.sangaku@gmail.com  
携帯:080-8733-2738
- 6 締 切 り 11月8日(日)
- 7 締切り後 ミーティングを実施します。  
\* コロナウイルスの状況に依り変更又は  
中止もあります。



### ● 第3回指導員研修会

- 1 日 時 令和3年1月17日(日)
- 2 場 所 玄海青年の家 8時30分集合
- 3 内 容 検定試験
- 4 申込み 清家 幸三 090-8664-4411
- 5 締切り 令和2年11月30日まで



## 2月 月例山行

### ● くじゅう「中岳」氷結の御池

- 1 リーダー 和田 敦子
- 2 期 日 令和3年2月7日
- 3 集 合 場所 牧の戸登山口  
時間 8時30分集合
- 4 行 程 牧の戸登山口～くじゅう分かれ～御池～  
中岳～御池～くじゅう分かれ～牧の戸登山口  
コースタイム:6時間程度
- 5 遂行品 アイゼン ヘルメット他冬用装備一式
- 6 申込み 和田 敦子  
※ 会員番号を記入の上、メールにて申し込  
みください。  
メールアドレス azur7638@gmail.com
- 7 締切り 令和3年1月5日

## 2月 月例山行

### ● 三高山周辺の観梅会のご案内 嘉麻市梅林公園を訪ねて

- 1 期 日 2月27日(土)～2月28日(日)
- 2 集 合 三高山山小屋
- 3 行 程 調整中(次回の支部報にて掲載します)
- 4 申込み 三宅 明子 携 帯:090-1510-1311  
メール:akkorose.27@gmail.com
- 5 装 備 一般登山装備(寝袋・防寒対策をお願いいたします。)
- 6 その他 山小屋宿泊も含め、コロナの状況により計画します。



## 行事案内

### ● ポレポレ会山行

- 1 日 程
  - ① 10月2日(金) 皿倉山 観月登山 中止
  - ② 11月19日(木) 覚苑寺(長府) 紅葉狩
  - ③ 12月3日(木) ポレポレ新年度打合せ  
忘年食事会
  - ④ 1月7日(木) 牛斬山「干支の山」初詣で
  - ⑤ 2月18日(木) くるみ小屋 カキを食べる会
  - ⑥ 3月25日(木) 竜王山(小野田) 観桜山行
- 2 問い合わせ先 集合場所・時間や行程などについては  
丹下 洽 090-3732-8843



### ● 英彦山山頂トイレ清掃

北九州支部の皆様、ご協力お願いします。  
当支部の掃除当番は、下記の通りです。

- 1 日にち ① 10月7日(水) ② 11月18日(水)  
③ 12月30日(水) ④ 2月10日(水)
- 2 集 合 場所 別所駐車場  
時間 9時00分
- 3 申込み 参加できる方は、1週間前までに申込みください。
- 4 申込先 奥田 スマ子 080-8589-0903

## <お知らせ>

### サロンの開催 中止

### ● 小倉サロンのお知らせ

12月3日は中止です。

なお、本年度の開催は、現状ではできない状況です。  
ただし、サロンの開催が可能となる条件が揃えばお知らせします

小倉サロン担当 清家 幸三 090-8664-4411

### ● 博多サロンのお知らせ

11月は中止です。

次回、2月開催につきましては、1月号でご案内します。  
博多サロン担当 赤瀬 栄吉 090-7475-9748



### ● 会員の異動状況

(令和2年4月～令和2年6月)

#### 新入会員

1	16601	藤原 玲子	大分県杵築市	準会員より
2	16602	太郎良嘉親	小倉南区	準会員より
3	16654	川村 隆真	小倉北区	入会
4	北九528	楳 寿	嘉穂郡桂川町	入会
5	北九529	平野 喜義	戸畑区	入会
6	北九530	安藤 匡	小倉北区	入会

#### 退会者

1	13540	三宅 清和	中津市	退会
2	15834	小林 英世	下関市	退会 (広島支部へ移籍)
3	15997	伊藤 友紀	小倉北区	退会 (本部へ移籍)
4	A0078	藤原 玲子	大分県杵築市	通常会員へ
5	A0172	太郎良嘉親	小倉南区	通常会員へ
6	北九485	松田 幸恵	下関市	退会

会員数 110人

(通常会員61人、支部友43人、準会員2人、会友4人)

(令和2年7月31日現在)

\* 7月以降会員の異動はありません。



## 令和2年度 行事・月例山行計画

月	日	月例山行	担当	内 容	参加人数	備 考
4	12	由布岳	三浦	リベンジ由布岳		中止
	18	通常総会	支部行事			中止
	19	等覚寺ポレポレ山行		松会(修験道の道)		中止
	22	英彦山山のトイレ清掃	奥田		6人	
	29	十種ヶ峰	小林	ヤマジャクヤク		中止
5	10	第1回指導員研修	清家			中止
	16~17	全国支部懇談会	会行事	宮崎支部		延期
	21	求菩提山ポレポレ山行		ヒメジャガ		中止
	24	英彦山清掃登山	支部行事	個人清掃登山に変更	8人	
	31	英彦山山開き	支部行事			中止
6	2	英彦山山のトイレ清掃	奥田	3日→2日に変更	3人	
	6	岩登り	竹本	陶ヶ岳		中止
	14	三俣山	清家	ミヤマキリシマ		中止
	14	南阿蘇ビジターセンターポレポレ	丹下	ハナシノブコンサート		中止
	20	日本山岳会総会(東京)	本部	プラザエフ		中止
	28	第1回山岳専科	三浦	プラザエフ		中止
7	5	第2回指導員研修	清家		9人	
	16	英彦山山のトイレ清掃	奥田		6人	
	16	平尾台ポレポレ山行		天体観測(夏の星座)		中止
	23~25	屋久島	塚本	縦走テント泊		中止
8	2	沢登り	竹本	七重の滝沢登り		中止
	10	長者原ポレポレ山行		山の日(全国大会)		中止
	11	山の日	塚本	山の日全国大会「くじゅう」		延期
	16	山の日「家族登山」	丹下	風師山		中止
	20~27	「槍ヶ岳集中登山」	塚本	支部20周年記念国内山行		延期
	25	英彦山山のトイレ清掃	奥田	26日→25日に変更	5人	
9	6	第2回山岳専科	三浦			中止
	13	岩登り(10月4日に延期)	竹本	国見岩	13人	
	17	万年山ポレポレ山行		夏の野の花(マツムシソウ・ユウスゲ)		中止
	19~21	傾山~祖母山	縄手	広島支部合流登山		中止
	26	森林巡視保全活動	三宅	平尾台	10人	
	26~27	支部合同会議(東京)	本部	プラザエフ 宿舎ルポール翹町	2人	参加
10	2	皿倉山ポレポレ山行		観月登山		中止
	3~	全国支部懇談会	会行事	宮崎支部		中止
	7	英彦山山のトイレ清掃	奥田			
	10~11	国東ロングトレイル	町元	広島交流登山		延期
	18	禎有恒祭	丹下	風師山		
	24~25	東九州支部創立60周年		東九州支部		日程変更
11	3	ウエストン祭	町元	宮崎支部開催		参加見送
	14~17	台湾「玉山」	三宅	支部20周年記念海外山行		延期
	18	英彦山山のトイレ清掃	奥田			
	19	覚苑寺(長府)ポレポレ山行		紅葉狩り		
	21	東九州支部創立60周年		東九州支部		参加見送
12	3	新年度打合せポレポレ山行		忘年食事会		
	5	晩餐会(東京)	本部	東京プラザホテル		中止
	12	宮地山~在自山	赤瀬	忘年登山		
	12	忘年の集い	支部行事			
	30	英彦山山のトイレ清掃	奥田			
1	7	牛斬山ポレポレ山行		干支の山初詣		
	9~10	坊がつるテント泊	縄手	雪山訓練		
	17	第3回指導員研修	清家			
2	7	久住中岳	和田	冬山水結の御池		
	10	英彦山山のトイレ清掃	奥田			
	18	くるみ小屋ポレポレ山行		カキを食する会		
	21	第4回山岳専科	三浦			
	27	観梅会	三宅	三高山		
	7	英彦山	塚本	山開き(護摩焚き)		
3	6~7	第4回指導員研修	清家			
	14	足立山~戸ノ上山縦走	町元	縦走訓練		
	24	英彦山山のトイレ清掃	奥田			
	25	竜王山(小野田)ポレポレ山行		観桜山行		

## 会務報告

## 令和2年 5月定例役員会

## 事務局

- 1 日時 令和2年5月11日(月)  
 2 場所 北九州支部ルーム  
 3 出席者 日向支部長 丹下副支部長 竹本副支部長  
 榊事務局長  
 4 欠席者 なし  
 5 議題

## (1) 会員の異動状況(事務局長報告)

- ①新入会員: 通常会員 16601 藤原 玲子  
 16602 太郎良嘉親

準会員 なし

- 支部友 北九528 榎 寿  
 北九529 平野 喜義  
 北九530 安藤 匡

- ②退会者: 通常会員 11395 大庭 常生  
 13540 三宅 清和  
 15834 小林 英世

(広島支部へ)

- 準会員 A0078 藤原 玲子  
 (通常会員へ)

- A0172 太郎良嘉親  
 (通常会員へ)

支部友 北九485 松田 幸恵

通常会員 63人 準会員 2人 会友 4人

支部友 43人 合計 112人 (R2.04.20現在)

## (2) 会費納付状況 未納者(人)

通常会員 20/63 準会員 2/2 支部友 17/43

会友 0/4 (R2.05.01現在)

## (3) 山行・行事報告

コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令に伴う感染拡大防止のため登山、総会等が中止となり、北九州支部の総会も開催中止した。定例山行についてはコロナウイルス終息まで中止とし、20周年記念登山については延期といたします。

3月1日(日) 仰烏帽子山 (中止)

3月7日(土)～8日(日) 第4回指導員研修 (中止)

3月15日(日) 福智縦走 (中止)

3月19日(木) さいわい幼稚園卒園児の

矢筈山お別れ登山 (中止)

3月20日(金祝) 若杉山(森林巡視活動、杉巨木巡り)個人山行に変更  
(8人)

3月25日(水) 英彦山山のトイレ (7人)

3月26日(木) 六ヶ岳(中間・直方)

ショウジョバカマ (中止)

4月12日(日) 由布岳 (中止)

4月18日(土) 通常総会 (中止)  
(書面による議決)

4月22日(水) 英彦山山のトイレ清掃(6人)

4月29日(水祝) 十種ヶ峰 (中止)

## (4) 行・行事計画

コロナウイルスの為5月～6月

英彦山山のトイレ清掃以外中止又は延期

5月10日(日) 第1回指導員研修

5月16日(土)～17日(日) 全国支部懇談会宮崎  
10月3日～4日に延期

5月24日(日) 英彦山清掃登山

5月29日(金) 家裁登山サポート

家裁より中止の連絡あり

5月31日(日)

英彦山山開き

添田町より中止の連絡あり

6月3日(水)

英彦山山のトイレ清掃

6月6日(土)

岩登り陶ヶ岳

6月14日(日)

三俣山

6月20日(土)

日本山岳会総会(本部)

開催未定

6月28日(日)

第1回山岳専科

## (5) ポレポレ会

コロナウイルスの為4月～6月中止

4月19日(日) 等覚寺 松会(修験道の道)

5月21日(木)

求菩提山 ヒメシャガ

6月14日(日)

南阿蘇ビジターセンター

ハナシノブコンサート

## 6 審議事項

- (1) 20周年記念行事は来年度の開催に変更する。  
 (2) 海外記念登山及び国内記念登山も来年度実施に変更する。  
 (3) 榎有恒祭は通年行事として進める。本年は10月18日に実施予定。  
 (4) 入会のご案内修正版を早期に作成する。  
 (5) 第21回通常総会はコロナウイルスによる緊急事態宣言の発令に伴う感染拡大防止のため中止し委任状21人、インターネットメール及び電話等で24人に賛否確認し、賛成24人、計45人で会員65人に対し過半数に達し、総会議案は成立すると認定し三役が承認しました。  
 (6) 全国支部懇談会宮崎は10月3日～4日に延期する。10月の開催については7月末に再度の検討を行い10月開催が無理の場合は中止する。(宮崎支部より連絡あり)  
 (7) 夏山フェスタ in 福岡2020は6月20日～21日の開催も中止の連絡あり。  
 (8) 英彦山山のトイレ清掃についてはコロナウイルス対策として最小人数にて行う。  
 (9) 山の日全国大会については現在東九州支部で検討中  
 (10) 山の日家族登山(風師山)については中止  
 (11) 7月発行の支部報は10月号に延期  
 (12) 5月29日の家庭裁判所サポート登山については中止(5月の中止連絡あり)  
 (13) サロン中止 ・ 5月14日(木) 博多サロン

- ・ 6 月 4 日 (木) 小倉サロン  
以上

※ 次回役員会 7 月 1 日 (水) 18:00 ~ 予定



会務報告

## 令和 2 年 7 月定例役員会

事務局

- 1 日 時 令和 2 年 7 月 1 日 (水)  
2 場 所 北九州支部毎日会館 6 階会議室  
3 出席者 日向 丹下 竹本 榊 丹下(香) 三宅  
赤瀬 縄田 縄手 花田 清家 町元  
馬場 関口 (名簿順にしました。)

欠席者 塚本 奥田

### 4 議 題

#### (1) 会員の異動状況 (事務局長報告)

- ① 新入会員 通常会員 川村 隆真 (23 歳)  
通常会員申請中

準 会 員 なし

支 部 友 なし

- ② 退 会 者 : 通常会員 15997 伊藤 友紀  
(本部所属へ)

準 会 員 なし

支 部 友 なし

通常会員 62 人 準会員 2 人 支部友 43 人  
会 友 4 人 合計 111 人 (R2. 06. 30 現在)

#### (2) 会費納付状況 未納者 (縄田正芳より報告)

通常会員 17/62 準会員 1/2 支部友 14 / 43  
会友 : 0/4 (R2. 06. 30 現在)

#### (3) 山行・行事報告

コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令に伴う感染拡大防止のため登山、総会等が中止となり、北九州支部の総会も開催中止した。定例山行についてはコロナウイルス終息まで中止とし、20 周年記念登山については延期といたします。

5 月 10 日 (日) 第 1 回指導員研修 (中止)

5 月 16 日 (土) ~ 17 日 (日) 全国支部懇談会宮崎

10 月 3 日 ~ 4 日に延期

5 月 21 日 (木) 求菩堤山ポレポレ山 (中止)

5 月 24 日 (日) 英彦山清掃登山個人山行 (8 人)

5 月 29 日 (金) 家裁登山サポート  
家裁より中止の連絡あり

5 月 31 日 (日) 英彦山山開き  
添田町より中止の連絡あり

6 月 3 日 (水) 2 日 (火) 変更  
英彦山山のトイレ清掃 (3 人)

6 月 6 日 (土) 岩登り陶ヶ岳 (中止)

6 月 14 日 (日) 三俣山 (中止)

6 月 14 日 (日) 南阿蘇ビジターセンター  
ポレポレ山行 (中止)

6 月 20 日 (土) ~ 21 日 (日)

夏山フェスタ in 福岡 (中止)

6 月 28 日 (日) 第 1 回山岳専科 (中止)

#### (4) 山行・行事計画

7 月 12 日 (日) 第 1 回指導員研修 (12 人)

7 月 15 日 (水) 英彦山山のトイレ清掃

7 月 23 日 (木) ~ 25 日 (土)

屋久島縦走テント泊 (中止)

8 月 2 日 (日) 沢登り七重の滝

8 月 11 日 (火) 山の日全国大会久住山 (中止)

8 月 16 日 (日) 山の日家族登山風師山 (中止)

8 月 20 日 (木) ~ 27 日 (木)

槍ヶ岳集中登山 (延期)

8 月 26 日 (水) 英彦山山のトイレ清掃

9 月 6 日 (日) 第 1 回山岳専科

9 月 13 日 (日) 岩登り三倉山

#### (5) ポレポレ会

コロナウイルスのため 4 月 ~ 6 月中止

7 月 16 日 (木) 平尾台 (天体観測夏の星座)  
中止

8 月 10 日 (月) 山の日長者原 (中止)

9 月 17 日 (木) 万年山 (夏の野の花マツム  
シソウ・ユウスゲ)

### 6 審議事項

- (1) 20 周年記念行事は来年度の開催に変更する。
- (2) 海外記念登山及び国内記念登山も来年度実施に変更する。
- (3) 槇有恒祭は通年行事として進める。本年は 10 月 18 日に実施予定。状況により変更有。
- (4) 入会のご案内修正版を早期に作成する。
- (5) 第 21 回通常総会はコロナウイルスによる緊急事態宣言の発令に伴う感染拡大防止のため中止し委任状 21 人、インターネットメール及び電話等で 24 人に賛否確認し、賛成 24 人、計 45 人で会員 65 人に対し過半数に達し、総会議案は成立すると認定し三役が承認しました。
- (6) 全国支部懇談会宮崎は 10 月 3 日 ~ 4 日に延期する。10 月の開催については 7 月末に再度の検討を行い 10 月開催が無理の場合は中止する。(宮崎支部より連絡あり)
- (7) 英彦山山のトイレ清掃についてはコロナウイルス対策として最小人数にて行う。

- (8) 7月・8月の県内山行検討
- ・個人山行で計画を立てて支部のホームページで募集を募る方向で進める。参加人数が多い場合はグループ分けを行う。
  - ・コースを選定して5人程度で目的を持って計画を立て混雑な場所は避ける。
  - ・個人山行の感想文はそれぞれ、ホームページに掲載をしてもらう
  - ・実際の山行とは別に随筆、版画、過去の山岳経験等もホームページを活用してもらう。
- (9) 山小屋への支援事業が発足 支援検討  
「山小屋支援プロジェクト運営協議会 クラウドファンディング」 株式会社ヤマップ  
「山小屋エイド基金」 山と渓谷社、ヤマケイ  
北九州支部としては実際に山小屋を活用することで援助の一環とする方向で進めていく。
- (10) 今後の支部報の山研宛送付は辞退させていただく旨の連絡あり。
- (11) 福岡県勤労者山岳連盟より皿倉山の国見岩の保全・整備活動状況等の協力依頼あり。  
協力したい。日時等の通知を竹本副支部長へ連絡する。
- (12) 指導委員研修会と山岳専科の今後の展開について竹本副支部長より…7月5日の指導委員研修会でこれからの展開を決めていく。  
その為に本日の役員会で了解した上で進めていく旨の説明がありました。了承を得る。  
(改善案は書類にて提出) なお、当日の決定内容については次回の役員会で報告する。

- (13) 新総務委員長の三宅明子の承認と挨拶。
- (14) マスクの使用について…登山中は臨機応変に対応する。必要に応じて使用する。
- (15) 日本山岳会医療委員会から登山中の注意点について報告。

以上

※ 次回役員会9月2日(水) 18:00～ 予定



## 編集後記

コロナウイルス対策・自粛・・・と、引きこもりがちな日々生活を送っていると、山との付き合いがいかにかに比重を占めていたかを、あらためて感じさせられました。

コロナ渦による山行自粛に伴い、前回「北九だより7月号」は発行ができませんでした。

今の時期、普通でない特殊な体験をバネにして、やがてくる秋・紅葉、そして冬の季節に向け、意気高揚させ、爽やかに行動・山行したいものです。

亀仙人

「あすはよいたよりがあるう夕焼ける」

山頭火

## 居酒屋 「コール天」

●場所：小倉北区魚町1-2-23 桧山ビル2F

TEL:093-522-0565

JR 鹿児島本線 小倉駅南口から

※中央銀天街方面に向かい徒歩5分

※北九州支部は小倉サロンでお世話になっています

